

豊後大野市立犬飼小学校 【ICT活用の実際、板書と教具の工夫、自立した学習者の育成】

1. ICT活用の実際



2年 算数科⇒タブレット端末の活用



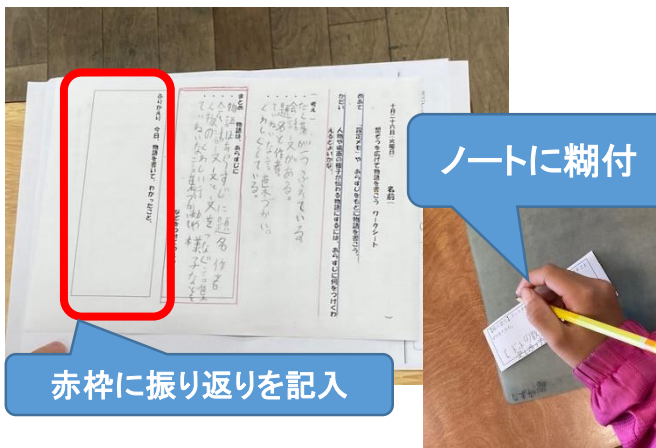
5年 国語科⇒ロイロノートで考えを整理

2. 板書と教具の工夫



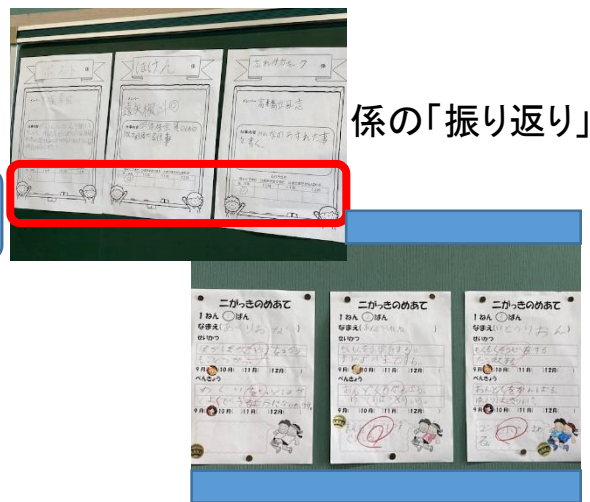
1年 算数科

3. 自立した学習者の育成



赤枠に振り返りを記入

3年 国語科、4年 算数科 「振り返り」



係の「振り返り」

2学期のめあての「振り返り」

1. 2年の算数科では、「三角形や四角形の図形の構成要素」について、児童が様々に考えた図形を使って、友だちと説明し合う場面でした。お互いの図形を友だちに真剣に伝える姿が見られました。5年の国語科では、文章を序論・本論・結論に分けるために、タブレットを使って整理する活動をしていました。友だちのタブレットをのぞき込みながら意見交換していました。
2. 1年の算数科では、黒板にはマス目シートに文字を示していました。また、教具として、児童の机の上には一人ひとりに実物模型が用意され、知識理解を促すのに効果的な活用となっていました。
3. 『自立した学習者の育成』については、3年の国語科や4年の算数科の授業で、「ワークシート」に振り返りを位置づけたり、振り返りシートが活用されたりしていました。また、係の活動や個人で設定した2学期のめあてを月ごとに振り返る工夫がされていました。